



研究会・研修会等への  
報告者・講師の派遣  
(平成27年4月～6月)

○「北大農学部農業経済学科移行

生に対する講義」

主 催 北海道大学農学部農業

経済学科

と き 平成27年5月15日

テ ー マ 北大農学部の移行生の

皆さんに伝えたいTP

P、農協改革、北海道

農業のこと

講 義 入江 千晴

(当研究所・常務理事)

参考人陳述

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「平成27年度通常総会特別講

演」

主 催 北海道地域農業研究所

と き 平成27年5月28日

テ ー マ 黒澤西蔵翁生誕一三〇

年・遺訓を聴くー「健

士と健民に虹を架けた

農思想」へのコメント

コメンテーター

太田原 高昭

(当研究所・顧問)

と き 平成27年6月5日

テ ー マ TPP交渉と農協改革

の現段階

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「UHB放送大学」

主 催 (株)UHB放送局

と き 平成27年6月16日

テ ー マ 期待されるシルバー世

代く本道農業・農村を

素材として

講 演 黒澤 不二男

(当研究所・顧問)

○「憲法学習会」

主 催 札幌市山の手九条の会

と き 平成27年4月13日

テ ー マ TPPと農協改革

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「青森県食健連学習会」

主 催 青森県食と健康を守る

会

と き 平成27年5月23日

テ ー マ TPPと農協改革の現

段階

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「農業問題研究会」

主 催 青森県農民連

と き 平成27年5月2日

テ ー マ TPPと農協改革の現

段階

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「衆議院農林水産委員会公聴

会」

主 催 衆議院農林水産委員会

と き 平成27年5月27日

テ ー マ 農協法改正についての

○「平成27年度農政学習会」

主 催 北見農民連盟

○「平成27年度報徳研修会」

主 催 北海道報徳社

と き 平成27年5月29日

テ ー マ 北海道における報徳思

想の展開と役割

講 演 太田原 高昭

(当研究所・顧問)

○「JACレッジ本科生に対する

講義」

主 催 JACレッジ

と き 平成27年6月19日

テ ー マ TPPが食料や農業、

私たちの暮らしに与え

る影響について

講 義 入江 千晴

(当研究所・常務理事)

## 人事異動

△退任▽

副理事長・所長 黒河 功（5月28日）

△新任▽

副理事長・所長 飯澤理一郎（5月28日）

特別顧問 竹林 孝（6月1日）

## ◆編集後記◆

●特別講演会では、仙北酪農学園長から、学園の創立者で日本酪農の父とも呼ばれる黒澤翁の農思想について講演いただいた。今日ある北海道農業に多大な貢献と先駆的足跡を残してきたことに、あらためて感銘を受けた。参会者の胸にも多くの教訓が刻まれたこととと思う。講演会に先立つ総会・理事会では、飯澤新研究所長が就任。新たな体制のもと、引き続き農業や、協同組合活動の意義を発信してまいりたい。

●国内外で火山の活動が活発化しているようだ。道内での大規模なものは、一五年前の有

## DATA FILE

### 関連事項／DATA

学校法人酪農学園

〒069-8501

北海道江別市文京台緑町582番地

☎ 011-386-1111（代）

http://www.rakunogakuen.org/

北海道酪農検定検査協会

〒060-0004

札幌市中央区北4条西1丁目1番地 共済ビル

☎ 011(271)4384

Fax 011(281)9215

HP: http://www.hmrt.or.jp/index.html

知内町役場

〒049-1103

上磯郡知内町字重内21番地1

☎ 01392(5)6161

Fax 01392(5)7166

一般社団法人 北海道地域農業研究所

〒060-0806

札幌市北区北6条西1丁目4番地2

ファーストプラザビル7階

☎ 011(757)0022

Fax 011(757)3111

HP: http://www.chiikinouken.or.jp

E-mail: office47@chiikinouken.or.jp

珠山噴火がある。被害は大きかったが、幸いなことに早期の避難指示で犠牲者はなかった。道内には活火山も多く、的確な予知と防災対応だけがたよりだ。活発化は、周期的なもの、プレート変動などが要因と言われるが、地下ばかりでなく、地上の国民のマグマもたまつていそうだ。

●これから道内は夏祭りの時期だ。各地で、その土地ならではのお祭りや関連イベントが催される。豊作や豊漁を祈願するものが多く、この時期に集中するが、それぞれの地域で道

民の大移動が起こるくらい大いに盛り上がって欲しいものだ。地域おこし協力隊に習い、お祭り盛り上げ隊はどうだろうか。

●おにぎらずなるおにぎりがブームである。手軽さ、具材のアレンジがしやすいなど主婦ばかりでなく、単身者にも好評だ。二〇年以上前の料理マンガがルーツのようだが、今やおしゃれ感満載である。おふくろの味がおにぎらずという世代も生まれそう。ご飯の魅力は健在だ。

（片岡 省二）